

6月14日の当社ファンドの基準価額下落について

【基準価額下落率5%以上のファンド】

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
グローバル・デジタルヘルスケア株式ファンド（年2回決算型・為替ヘッジなし）	6,714円	-410円	-5.76%
グローバル・デジタルヘルスケア株式ファンド（年1回決算型・為替ヘッジなし）	6,714円	-409円	-5.74%
ニッセイA1関連株式ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：A1革命（為替ヘッジなし）】	20,929円	-1,259円	-5.67%
ニッセイA1関連株式ファンド（年2回決算型・為替ヘッジなし）【愛称：A1革命（年2・為替ヘッジなし）】	8,828円	-530円	-5.66%
ニッセイ・メタバースワールド（資産成長型）	8,013円	-480円	-5.65%
ニッセイ・メタバースワールド（予想分配金提示型）	8,013円	-480円	-5.65%
グローバル・ディスラプター成長株ファンド（資産成長型）	8,051円	-464円	-5.45%
グローバル・ディスラプター成長株ファンド（予想分配金提示型）	8,110円	-464円	-5.41%
ニッセイA1関連株式ファンド（年2回決算型・為替ヘッジあり）【愛称：A1革命（年2・為替ヘッジあり）】	7,375円	-421円	-5.40%
ニッセイA1関連株式ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：A1革命（為替ヘッジあり）】	16,531円	-943円	-5.40%
グローバル・デジタルヘルスケア株式ファンド（年2回決算型・為替ヘッジあり）	5,664円	-314円	-5.25%
グローバル・デジタルヘルスケア株式ファンド（年1回決算型・為替ヘッジあり）	5,693円	-315円	-5.24%
DCニッセイ先進国リートインデックス	13,619円	-728円	-5.07%
FWニッセイ先進国リートインデックス	9,718円	-519円	-5.07%
ニッセイ海外リートインデックス（為替ヘッジなし）（ラップ専用）	9,514円	-508円	-5.07%

市場の動向

6月13日の米国株式市場は大幅下落し、主要3指数そろって年初来安値を更新しました。先週末に発表された5月の米消費者物価指数（CPI）は前年同月比+8.6%と、市場予想以上に上昇しました。米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締めを加速するとの思惑から、13日の米長期金利は一時3.44%とおよそ11年ぶりの水準を付けるなど一段と上昇しました。米長期金利の大幅上昇を受け、金利上昇時に相対的に割高感の意識されやすいハイテク株を中心に売りが進み、ナスダック総合指数は、前日比-4.68%と大幅下落となりました。

		6月9日	6月10日	6月13日	6月14日
株式	米S&P500	4,017.82	3,900.86	3,749.63	-
	対前営業日比	-2.38%	-2.91%	-3.88%	-
債券	米国10年国債金利	3.044%	3.158%	3.365%	-
	対前営業日比	0.02%	0.11%	0.21%	-
為替	米ドル/円レート（円）	134.46	134.22	135.00	134.13
	対前営業日比	1.24%	-0.18%	0.58%	-0.64%
REIT	FTSE NAREIT エクイティリート・	21,787.97	21,395.06	20,312.82	-
	トータルリターン・インデックス 対前営業日比	-2.36%	-1.80%	-5.06%	-

※株式・債券・REIT ブルームバーグのデータをもとに、ニッセイアセットマネジメントが作成
 為替 対顧客電信売買相場仲値のデータをもとに、ニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料に記載されている投資リスク、ファンドの費用等を必ずご覧ください。

●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、

その発行者および許諾者に帰属します。
 <22-TD-S45>

ニッセイアセットマネジメント

【ご投資にあたっての留意点】

- 当資料は、ファンドに関連する情報および運用状況等についてお伝えすることを目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものです。金融商品取引法等に基づく開示資料ではありません。

【投資信託に関する留意点】

- 投資信託はリスクを含む商品です。運用実績は市場環境等により変動し、運用成果（損益）はすべて投資家の皆様のものとなります。元本および利回りが保証された商品ではありません。
- ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドは投資元本の保証や一定の成果は約束されておられません。ファンドの基準価額に影響を与える主なリスクは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。
- 分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますので、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。運用状況によっては、分配金をお支払いできない場合もあります。また、分配金は投資信託財産からお支払いしますので、基準価額が下がる要因となります。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金と異なり、保険契約者保護機構、預金保険の対象となりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払い対象にはなりません。
- ご購入の際には必ず取扱販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をお受け取りになり、内容をご確認の上ご自身でご判断ください。

【手数料等】

【投資者が直接的に負担する費用】

- 購入時・・・購入時手数料 上限3.85%（税込）
信託財産留保額 上限0.03%
- 換金時・・・信託財産留保額 上限0.3%

【投資者が信託財産で間接的に負担する費用】

- 毎日・・・運用管理費用（信託報酬） 上限年率2.97%（税込）、監査費用 上限年率0.011%（税込）
- 随時・・・その他費用・手数料（上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。目論見書等でご確認下さい。）

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ニッセイアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく目論見書をご覧ください。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

<設定・運用>

ニッセイアセットマネジメント株式会社
コールセンター 0120-762-506
9:00～17:00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY
ASSET MANAGEMENT

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第369号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

株式、債券、ファンド、上場ETF及び上場リートのご購入の際のご注意事項

当資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的としており、個別の金融商品の投資勧誘を目的として作成または提供するものではありません。当資料は、作成者が信頼できると判断した情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性や完全性を、または、将来の経済・市況動向等を予測・保証するものではありません。また、当資料中の見解等は今後予告なく変更される場合がありますので、投資に係る最終決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。金融商品等の手数料等及びリスクについては、当該商品等の上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書及びお客さま向け資料等に記載しておりますので、よくお読みください。

【お取引時の手数料について】（営業店でお取引の場合の手数料率、税込表示）

- 国内株式の売買取引には約定代金に対して最大 1.155% の売買手数料（同手数料額が 2,750 円に満たない場合は 2,750 円）をいただきます。マルチネット取引で売買いただく場合には対面取引の基本手数料から 20% 割引（当該金額が 2,200 円に満たない場合には、一律 2,200 円）となります。又、外国株式の売買取引には売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合は加え、売りの場合は差し引いた金額）に対して最大 0.88% の委託手数料（同手数料額が 2,750 円に満たない場合は 2,750 円）をいただきます。
- 非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債等）を当社が相手方となり、お買付けいただく場合には、購入対価のみお支払いいただきます。
- ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。
<直接費用> 購入手数料（スイッチング手数料を含む）上限 3.85%、換金手数料上限 1.10%、信託財産留保額上限 0.50% が必要となります。マルチネット取引の場合は購入手数料（スイッチング手数料を含む）、換金手数料について対面取引手数料の 20% 割引となります。
<間接費用> 運用管理費用（信託報酬）上限 2.50%、^(注) その他の費用・手数料（監査費用、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用、信託事務に要する諸費用等）をご負担頂きます。（注）その他費用・手数料は、運用状況等により変動する為、料率の上限等を示すことができません。
- 外国株式、外国債券、外国投資信託を売買取引する際の円貨と外貨の交換レートには、約定代金に応じて当社が決定する為替スプレッドがあります。

【リスクについて】

- <株式、上場ETF、債券のリスク> 株式や上場ETFの売買取引については、株価の変動により投資元本を割り込むことがあります。債券は金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外国株式、外国債券及び外貨建て資産に投資する上場ETFは、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により投資元本を割り込むことがあります。
- <為替リスク> 外貨建て商品の場合、外貨建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動あるいは外貨交換の際の為替スプレッドにより、円換算ベースで投資元本を割り込み損失を被る場合があります。
- <上場リーートのリスク> リートは、不動産などで運用を行う上場投資法人です。リート市場価格については、金融経済動向、不動産市況、災害（地震、火災等）等の影響を受け変動し損失が生じるおそれがあります。分配金は不動産などからの収入に応じ変動します。金融商品取引所が定める基準に抵触し上場廃止になった場合には、取引が著しく困難になる可能性があります。
- <ファンドのリスク> ファンドは、主に国内外の株式、債券、不動産投資信託証券など値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替リスクもあります）に投資しますので基準価額は大きく変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。また、「毎月分配型」及び「通貨選択型」ファンドの“収益分配金に関する留意事項”及び“通貨選択型投資信託の収益イメージ”は、必ずご確認ください重要な事項となっておりますので、投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みください。



商号等 ひろぎん証券株式会社
金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第 20 号
加入協会 日本証券業協会